

診療科目

産科、婦人科

専門医研修指導医

責任者：加藤 聖子 教授

実務者：全教員

25年度 後期専門研修医 37名

取得可能な認定医・専門医

全員が取得できるもの：なし

希望者が取得できるもの：日本産科婦人科学会専門医、日本婦人科腫瘍学会婦人科腫瘍専門医、日本生殖医学会生殖医療専門医、日本周産期新生児医学会周産期専門医（母体・胎児）、日本産科婦人科内視鏡学会技術認定医、日本女性医学学会女性ヘルスケア専門医、日本超音波医学会超音波専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本臨床細胞学会専門医、臨床遺伝専門医

専門医研修システム

10コースを開設しており、5～15年のコースです。

◆ 産婦人科専門医コース（5年）

産婦人科全般に関する幅広い研究を行い、産婦人科専門医を養成する。

◆ 周産期専門医養成コース（6年）

産婦人科全般の研修を行い、産婦人科専門医を取得後、周産期・新生児医学会専門医の取得を目指す。

◆ 内視鏡専門医養成コース（6～8年）

産婦人科専門医取得の為に産婦人科全般の研修を修了した後、腹腔鏡下手術等内視鏡手術の専門医を養成する。

◆ 生殖医学専門医養成コース（6～8年）

産婦人科専門医取得の為に産婦人科全般の研修を修了した後、不妊・内分泌医療の専門医を養成する。

◆ 腫瘍専門医養成コース（10～15年）

産婦人科専門医取得の為に産婦人科全般の幅広い研修を修了した後、婦人科腫瘍学全般の専門医を養成する。

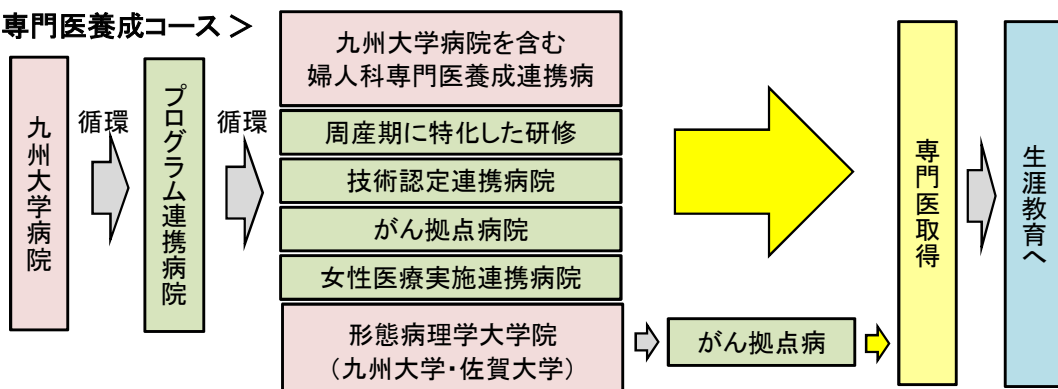
◆ 形態病理専門医養成コース（6～8年）

産婦人科専門医取得の為に産婦人科全般の幅広い研修を修了した後、悪性疾患に関する形態学的診断、腫瘍学専門医を養成する。

◆ 女性医学専門医養成コース（6～8年）

産婦人科専門医取得の為に産婦人科全般の研修を修了後、女性医学研究者さらには女性医学専門医を養成する。

< 専門医養成コース >



◆ **周産期研究者コース（5年）**

産婦人科専門医取得の為の産婦人科全般の研修を修了後、周産期医学研究者さらには周産期専門医を養成する。

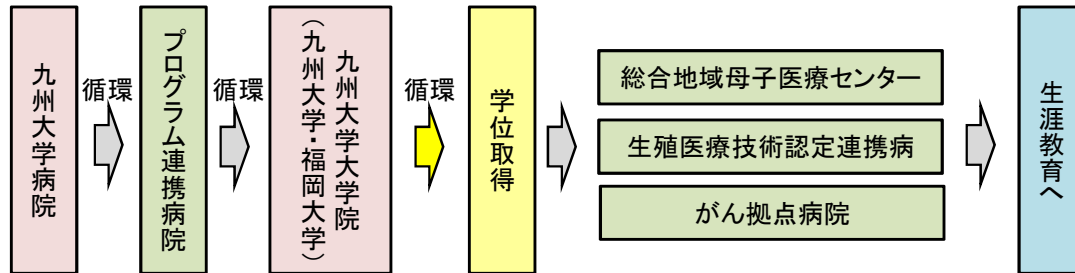
◆ **生殖医学研究者コース（5年）**

産婦人科専門医取得の為の産婦人科全般の研修を修了後、生殖医学研究者さらには生殖医学専門医を養成する。

◆ **腫瘍研究者コース（5年）**

産婦人科専門医取得の為の産婦人科全般の研修を修了後、腫瘍医学研究者さらには腫瘍専門医を養成する。

< **研究者コース** >



診療科の活動 / PR

当科は九州一円における高次診療ならびに教育研修施設として一般的な産婦人科診療に加えて先端的な診療を行っています。たとえば、各種悪性腫瘍に対する手術療法、多剤併用化学療法や化学療法併用放射線療法、中高年女性更年期疾患に対する予防・治療、内視鏡下手術、合併症妊娠療、の集学的治胎児の出生前検査・治療、母子メンタルヘルスクリニック等です。今後とも地域の病院と連携しながら、ハイリスク疾患や高度医療に特化した診療を目指していきます。



連絡先

電話： 092-642-5395 F A X： 092-642-5395

E-mail： go5394@med.kyushu-u.ac.jp

担当者： 医局長 恒松 良祐

診療科HP：<http://www.med.kyushu-u.ac.jp/gynob/>